

## “また関わりたい”が生まれるヒント - 「つくつき新聞」に聞く、人と活動のつながり方 -

身近な地域を知り、何かできる形で関わってみたい。そう願う人が一歩を踏み出し、無理なく続けられる仕組みをつくるには、「また関わりたい」と思える関係づくりが大切です。

ゲストの佃月島新聞制作委員会は、地域コミュニティ紙『佃月島新聞（つくつき新聞）』の発行を通じて、「このまちを故郷に」と思えるまちづくりをめざしています。特徴は、対面とSNSの両方を活かした双方向のコミュニケーション。読者から記者が生まれたり、住民が配布ボランティアとして関わったり、参加者が運営に関われる工夫が各所に見られます。また、大学とのフィールドワークを通じた取材や、地域企業の協賛・協力なども進め、個人も組織も得意分野を活かして地域に関われる入口となっています。

今回は、協力者・連携先との関係づくりのヒントに加え、試行錯誤を重ねて活動を続けてきたプロセスについても伺います。地域との新たな接点を探している方も、活動の仲間や連携先を広げたい方も、ぜひご参加ください。



【日 時】 6/23 (火) 19:00~21:00

【場 所】 協働ステーション中央

【ゲスト】 佐久間 保人 さん

佃月島新聞制作委員会 編集長

マンション自治会の会報誌を原点に、現在はサポーター制で8000部を発行する「佃月島新聞」の編集長を務める。R65中央プロジェクトを主宰し、高齢者の孤立防止と生きがいづくりを軸に、多世代がつながる地域づくりを進めている。中央区担い手養成塾二期生。地域の人や活動をつなぎ、継続的な参加が生まれる仕組みづくりに取り組んでいる。 <https://tsukutsuki.com/>

【参加費】 無料

【定 員】 20名 (事前申込制、定員になり次第締切)

【申込み】 下記①~③から

① 申込みフォーム：<https://forms.gle/z8EiMJuqoSBbuVPf6>

② 電 話：03-3666-4761 ③ メール：[info@kyodo-station.jp](mailto:info@kyodo-station.jp)

▼お申込み



【主催・問合せ】 協働ステーション中央

中央区日本橋小伝馬町5-1十思スクエア2階

TEL：03-3666-4761 FAX：03-3666-4762

E-mail：[info@kyodo-station.jp](mailto:info@kyodo-station.jp)

URL：<https://kyodo-station.jp>

●東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅4番出口徒歩3分

●江戸バス北循環「小伝馬町駅」下車徒歩4分

(運営事業者：特定非営利活動法人NPOサポートセンター)

